

ネットワークひばり

発行：戸破地域振興会 〒939-0351 射水市戸破 2917-1 戸破コミュニティセンター内

TEL・FAX 0766(55)3948 HP アドレス <https://hibarinet.com>

ウイズコロナ・アフターコロナ対策射水市支援事業(第一弾)



コロナ感染対策のため、同じ内容の公演を12月19日と20日の二日間にわたり、三回に分けて行いました。子供たちは、AKKOさんによるクリスマスソングや『鬼滅の刃』のテーマソングに合わせて手拍子をしたり、手話を交えた歌に参加したり、今年ならではの“歌い方”で楽しみました。また、三澤さんの繰り出すバルーンアートに目を輝かせ、劇団からくり玉手箱さんの紙芝居パフォーマンス『かさじぞう』では、静かにお話の世界に引き込まれていました。楽しい思い出とクリスマスプレゼントを抱えて、子供たちは嬉しそうに帰路につきました。

主な記事

- ・ 事業の紹介 1 ~ 3
- ・ 活動から 4 ~ 5
- ・ お知らせ、カレンダー 6 ~ 7
- ・ トピックス・賛助会員紹介 8

戸破地区の現状

- ◇ 世帯数 3,724 世帯(+9世帯)
- ◇ 総人口 9,372 人(+24人)
男4,576人(+12人) 女4,796人(+12人)
令和3年1月31日現在*()は前号比

講演と影絵

【第一部】 講演 『僕の富山までの道』

アメリカジョージア州アトランタ出身のジャック・リー・ランダルさんは、母国で人形遣いとして活動しておられました。本活的に演劇を学んだあと、日米合作の人形芝居（小泉八雲の世界を人形で演じるもの）に参加、その公演会場の一つが富山県だったそうです。そして、その時見た景色の美しさと、人間的な温かさやアートの感性を持った富山県の人たちに感動し、まずはALTとして富山へ赴任。7年間働いた後本格的に影絵師となり、現在は富山市を拠点に全国各地で活躍しておられます。

【第二部】 影絵 『Oh no! My meartball』『Twin Trees・双子の木』

OHPの機械の上で繊細な切り絵を巧みに動かしてスクリーンに投影させ、白と黒のお話の世界に参加者を引き込んでいました。英語を交えたお話でしたが、英語部分が時々「？」になっても、井上たかしさんが奏でるギターの生演奏に合わせて繰り広げられる物語に、ワクワクしながら楽しむことができました。



門松設置

交通安全協会戸破支部長の温井 浩氏（末永町）が3年連続で高さ2mの門松を作られ、地域振興会と連名で、地域の安全・安寧を願って戸破加茂社に奉納されました。

三が日は加茂社拝殿入口に飾り、多くの初詣の皆さんに見て頂きました。その後、コミュニティセンターの玄関に移設し、新しい年が穏やかになるよう思いを込めて一週間程飾り、センター利用者に眺めてもらいました。



戸破加茂社 左義長



1月10日、加茂社で恒例の左義長が行われました。数日前からの大雪の中でしたが、加茂者責任役員の皆さんの除雪作業のお陰で、地域住民や児童クラブの皆さんが正月飾りや、各種お守り等を持ち込むことができました。宮城宮司により、無病息災とコロナ感染収束を願って本殿にて神事が執り行われ、境内にて点火。高く舞い上がった炎を来場者が願いを込めながら見上げていました。安全の為、戸破消防団の皆さんにも協力いただきました。



《 生涯学習活動 》

◆ 寄せ植え教室

生活環境部との共催で、寄せ植え教室が12月13日に行われました。生活環境部は洋風、生涯学習では和風仕立ての鉢植えを作りました。いずれも生活環境部の島さんにご指導していただき、今年も大盛況で、合わせて70名の参加者でした。



洋風 和風

◆ しめ縄飾り教室(みどり学級)



昨年好評を頂き、今年もお願いしますとの声で、12月19日中谷明子先生(島種苗店)ご指導のもと、しめ飾りを作りました。縄を二重の円にして束ね、飾りを付けるそれぞれに素晴らしい

出来栄となり参加された24名の皆さんは満足そうでした。今年こそコロナの終息を祈りたいものですね。

《 戸破長寿会協議会 》

◆ 交通安全教室



2月3日、44名の参加で高齢者交通安全講習が行われました。昨年7月3日の交通安全教室で一人一人がゆとりをもって安全運転を行う「やわやわ運転」の宣言をした結果、その後の無事故に対し小杉警察署から各人に「やわやわ運転」認定証が授与されました。

◆ 教養講座「法話会」

2月24日、西蓮寺の倉橋龍哉住職よりお経はどのようにしてできたのかについての法話があり参加者60名は熱心に聞き入っておりました。お経は積尊が書かれたものではなく積尊が説かれた言葉を仏弟子達が記憶していて、それをまとめたものであるとの事でした。



カローリング・・・第2・3・4木曜日 うたう集い・・・第3水曜日 ラージボール・・・第2・4日曜日

交通安全かるた取り



射水交通安全協会戸破支部と射水署合同の「交通安全かるた取り大会」が行われ、小杉東部保育園では、2月3日に年長児28名が参加、またあおい幼稚園では2月22日に年長児 名が参加しました。子どもたちは、元気いっぱい大きな声でかるた取りを楽しみました。



活動から

安全・安心なまちづくりを目指して

◆ 年末警戒

年末には恒例の年末特別警戒が各地区で実施されました。今年は、新型コロナウイルス感染予防の為、市長、消防団長、方面団長の各分団屯所への訪問・激励はありませんでしたが、地域を代表して瀬木振興会会長と地元選出の高畑市議から日頃の御礼と激励の言葉がありました。戸破分団の皆さんは年末の3日間、ポンプ車で地域を巡回し、巡視・パトロールを行いました。



◆ 射水市南部女性分団

射水市には消防分団数が27分団があり、消防団員数は約705名います。そのうち女性消防団員数は現在33名で増加傾向にあります。

役割としては、災害発生以外にも消防団では幅広い活動を行っており、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などに従事しています。



平野 一美さん



森田 彩香さん



安川 千秋さん

写真の平野さん・森田さん・安川さんは戸破在住で活動しておられる三名です。女性ならではのソフトな面を活かして今後の活躍を期待しております。

◆ 特殊詐欺被害ゼロ地区運動

8月1日～12月31日の期間実施しました。各町内100歳体操会場や、北陸銀行など11ヶ所での活動が、実を結んだのか？当戸破地区の被害発生を「0」に抑えられました。



◆ 年末合同街頭キャンペーン

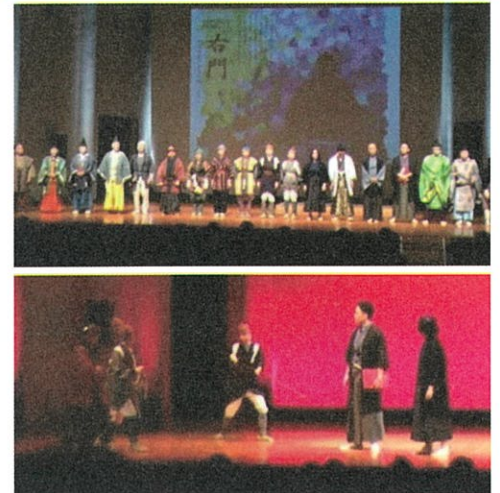
12月16日アルビス歌の森店前にて、戸破地域振興会主催による、年末年始の犯罪や、交通事故、火災等を抑止する啓発活動を実施しました。射水警察署、市安全生活課、消防団、交通安全協会防犯協会会員が、チラシ配布等で注意を促しました。



今年になって、小杉地区ではまちづくりに向けての将来構想会議や説明会やイベント等が開催され、多岐にわたる範囲で住民参加型活動が提案されてきています。どれも、「自分たちの住む小杉に愛着を持ち、いつまでも住み続けたいまちづくりを目指して住民の声を大切にしたい」という多くの皆さんのご協力、熱い思いで成り立っています。今回はその各種活動を紹介します。

★一般市民による「藤井右門」上演

小杉まちづくり協議会主催の地域提案型の一環として2月7日にアイザック小杉文化ホールラポール・ひびきホールで開催されました。昨年は右門シンポジウムを実施しましたが、その関連事業でもあり、300人を超える地域の方々が鑑賞され、マスク越しでしたが熱い声援を贈りました。「明治維新の源流を創った男・右門」市民演劇は、脚本は山下富雄氏（戸破）、制作は寺岡伸清氏（三ヶ）で、出演スタッフは小杉高校演劇部や小杉地区の住民の皆さんでした。入場無料（事前整理券）でしたが有料でも十分納得できる内容に、カーテンコールでは多くの拍手が鳴りやまない程でした。



★富山大学生による射水市調査報告

射水市が抱える課題をテーマにして、人文地理学研究室の学生が市内各地を調査し、その報告会が交流プラザで開催されました。戸破地域振興会にも昨年9月に数人の学生が訪れて、調査の協力依頼があり、地域住民のネットワーク形成、高齢者福祉対応実績、消防団加入の実態等について検証したいとの事で、手崎町内会、戸破消防団、ひばりにここカフェを紹介しました。報告会では、上記内容の他、コミュニティバスや空き家問題等、日頃住民が関心のある調査の報告がされました。



★小杉駅周辺地区まちづくり基本構想策定協議会

昨年8月に、戸破地区と三ヶ地区住民を対象に「小杉駅周辺の現状と課題」についてグループに分かれて意見交換会が開催されました。その後、学識経験者、交通事業者、関係団体関係者による基本構想策定協議会が設置され、基本構想の審議がされてきています。この協議会には小杉まちづくり協議会からも3名が委員として出席し積極的に発言、提言をしています。

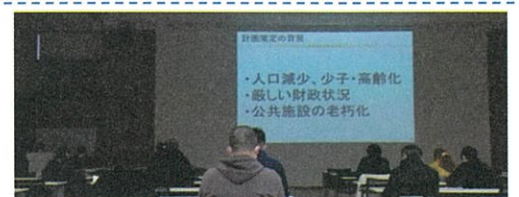
小杉駅周辺を射水市の玄関口としての賑わい中核拠点とし、駅の橋上化等により、学びと文化を育むエントランスエリアとして位置付けています。地域住民の声を盛り込んだ基本構想として、3月末には策定の予定で進んでいます。



《小杉駅イメージパース図》

★射水市公共施設個別施設計画（素案）説明会

2月7日に救急薬品市民交流プラザで住民向け説明会が開催されました。少子高齢化に伴い厳しい財政状況が予測され、市内の文化施設や小中学校など157公共施設を統廃合する計画案です。戸破地区にあるいくつかの施設もその対象となっていて、今後しっかりと見据えていかなければならない問題です。



お知らせ伝言板



3月21・28日	簡単スマホ教室	5月1日(AM)	動力噴霧機操作講習会
4月9日(予定)	下条川夜桜歩こう会	5月1日(PM)	社会福祉協議会評議会総会
4月25日(日)	防犯協会総会 戸破地域振興会総会		

*資源回収 戸破女性部では、資源のリユース・リサイクルの促進のため、月1回戸破コミュニティセンターを拠点に資源回収を行っています。

3月21日、4月18日、5月16日 午前7時30分～8時30分まで

*令和3年度のスケジュール、回収場所等印刷したものを後日配布します。



～支えあいネットワーク事業～

毎週火曜日：戸破コミュニティセンター

13:30～ 100歳体操

14:20～ カフェオープン

参加費：200円（申込み不要！）

◆ ひばりにこここカフェのご案内

100歳体操は日常的に必要な筋肉をアップさせる介護予防です。

続ける事で少しずつ身についていきます。体操の後は、レクリエーションをしたり、脳トレをしたり、おしゃべりをしたり楽しい時間を過ごしています！参加お待ちしております。



1/5 佳友会による新春めでた踊りを鑑賞！



2/2 紙芝居とサポーターさんによる笠地藏の寸劇を鑑賞！

《 3月～5月までの行事予定 》



3月16日：北斎浮世絵レプリカ展

4月20日：民謡とトーク

5月18日：ビーズブローチづくり

◆ 福祉なんでも相談室 ◆

暮らしの中の様々な心配ごと・困りごと等がありましたら、お気軽にご相談ください。

◆ 開催日 4月13日・5月11日・6月8日（火曜日）

◆ 受付時間 午後1時30分～3時30分

◆ 場所 戸破コミュニティセンター にこここカフェ大集会室にて小杉・下地域包括センターの専門員が民生委員と一緒に相談にあたります。





小杉まちづくり協議会令和 3 年度イベント案内



《 場所：救急薬品市民交流プラザ周辺 》

鰻絵と下条川千本桜まつり 4月3日(土)～11日(日)

4/10 (土) バルーンアート、ファイヤーショー

4/11 (日) ダンスパフォーマンス等

両日 下条川沿い鰻絵展示、下条川遊覧船運行



- ・下条川みこし祭り 8月7日予定
- ・旧北陸道アート in 小杉 9月25日～26日予定・ツウインクルナイト点灯式 11月下旬予定

◆ 小杉まちづくり協議会臨時総会

2月14日に小杉まちづくり協議会臨時総会と研修会が開催され、理事、代議員の皆さんが出席されました。今年度は、新型コロナウイルス感染対策の為、予定していた行事が中止や縮小となりましたが、アフターコロナ対策支援事業を利用した追加事業も発生し、それらの承認を得るための臨時総会となりました。提案事項は承認され引き続き研修会が行われ、「空き家対策とまちづくり」の演題で、長谷川 徹氏（やなぜ空き家ねっと代表理事）の講演がありました。又、笹川 征一氏（古民家再生協会）と片口 敏昭氏（荒町商盛会）からもそれぞれの立場での活動報告をいただきました。



< 賛助会員 > 戸破地区の街づくりにご協力いただきありがとうございます。

救急薬品工業(株)	アイディック(株)	(株)ミヤシゲ
杉山製機(株)	松坂商店	社会福祉法人 鷹寺福社会
(株)大谷工業	(有)大橋刺しゅう	(株)織田
中部薬品(株)	永森建設工業(株)	日本セック(株)
黒川金物店	黒川建設工業(株)	立山化成(株)
(株)小杉光電社 工事部	(株)天高く～麺家いろは	トントンハウス パスコ店
(有)島種苗店	(株)匠技創	(株)ばんどー工業
野尻石材店	(株)舟木書店	城石食品(株)
(有)片口屋	菜香	(有)村佛産店

〈 編集後記 〉 大雪の疲れが雪の減少とともに少し和らいだある日、我が家の庭で、小さな梅の木に咲いた赤い花を見つけ、マスク越しにも優しい香りを感じることができました。コロナ対策はまだしばらく続きそうですが、ちょっと心が弾んだ瞬間でした。